



地区報 あすなろ

Vol.52 Jan.2026

Asunaro District,
Tokyo Scout Council,
Scout Association of Japan.



富士章記念品授与・隼章伝達・菊章伝達・ハイク200伝達・キャンプ50伝達

富士スカウト章記念品 が

10月14日 升岡 凜さん（杉並11団）
馬場 碧詩さん（杉並12団）に授与されました。

菊スカウト章 が

11月17日 時任 佑弥さん（杉並6団）
中島 巧人さん（杉並6団）に伝達されました。



プラチナアワード ハイク200 が

10月14日 下川 鳩大さん（杉並11団）

12月15日 矢田部 大義さん（中野8団）

高橋 禾さん（中野8団）

梅原 実来さん（杉並11団）

に伝達されました。



プラチナアワード キャンプ50 が

12月15日 梅原 実来さん（杉並11団）

に伝達されました。





富士スカウト章伝達式 東京連盟スカウト会館

10月3日 富士スカウト章が 升岡 凜さん（杉並11団）
馬場 碧詩さん（杉並12団）に伝達されました。



11月7日 富士スカウト章が 遊橋 秋巴さん（中野8団）に伝達されました。



ウッドバッジ実修所 修了証伝達 東京連盟スカウト会館



指導者上級訓練全教程修了を証し、修了証・ウッドバッジ・ギルウェルスカーフが
11月21日 工藤 信二さん（杉並11団）に伝達されました。





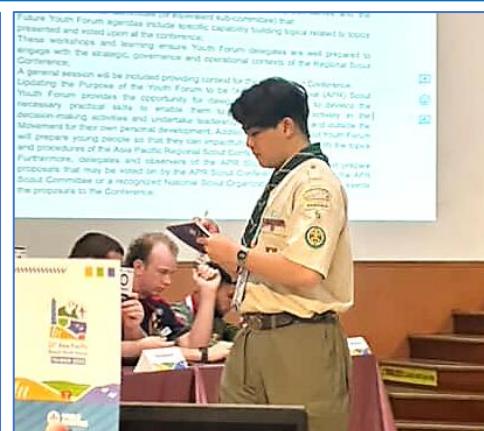
アジア太平洋スカウトユースフォーラム 10月5日～10月18日 in 台湾

杉並5団RSの大西悠太です。10月5日～18日まで台湾で開催された「第11回アジア太平洋地域スカウトユースフォーラム」と「第28回アジア太平洋地域スカウト会議」に日本派遣団として参加しました。

「スカウト会議」に先立ち、我々日本RS代表3名を含めアジア太平洋22の国と地域からローバー年代130名が集い、台北で3日間の「ユースフォーラム」が開催されました。各国の活動の現状や課題、ローバー年代ができること、ユース年代の権利について共通語の英語で議論。「スカウト会議」に向けて提言をまとめ、各国のユース年代スカウトのアクションについて共通の意識を醸成しました。



台北からバスで9時間かけて移動し高雄で開催される「スカウト会議」の日本代表団に合流。各国連盟の代表団321名と共に、スカウト運動の持続的な発展について情報共有し今後の方針を策定しました。



国を超えた交流や意見交換は自身に大きな刺激となりました。日本と比べ組織の意思決定、代表や役職の選出過程が明確化されており、多くの加盟員に開かれた組織となっていたことが印象的でした。



第2回地区DL研究会 10月9日 カトリック高円寺教会（杉並5団）

第2回あすなろ地区デンリーダー（DL）研究会が、カトリック高円寺教会（杉並5団）で開催され、各団の指導者や保護者の方々20名が参加しました。

前回4月のDL研究会は「カブ活動の特徴」「デンリーダーの役割」を実習中心に学びましたが、今回は「カブ年代の特性」を理解し、様々なアイディアを基にした「プログラム作成」。いかに「カブ活動の目標」を活動に反映するのかを講義とグループワークで研究しました。

時刻	所要時間	項目
13:15	15分	参加者集合、受付開始
13:30	15分	開講式・オリエンテーション・アイスブレイク
13:45	30分	§ 1 カブスカウトの概要
14:15	15分	§ 2 カブ隊の基本動作
14:30	25分	§ 3 カブスカウト年代への対応
15:15	10分	休憩
15:25	40分	§ 4 カブスカウト年代の特性とプログラム
16:10	5分	休憩（アンケートの回収）
16:15	15分	閉講式
16:30	30分	参加者解散 片付け/スタッフ振返り
17:00		

参加された方々のアンケート：一部要約

- 楽しいだけでなくそこに学びで教育とつなげることが大切についてよく理解出来ました。
- カブが子供の頃好きだったジャングルブックから来ているなんて驚きました。
- スカウトの接し方やプログラムの組み方など、色々と考えさせられる内容で非常に意義ある会でした。
- カブ達が興味持ってくれるプログラムの計画について学べました。
- DLの重要性とCSの特性を学べる良い機会となりました。
- グループ討議は有意義でした。この研究会を通じて同じ志を持った仲間と出会えたことに感謝します。



前回は基本編、**今回は応用編の研究会**でした。短時間でしたが皆さん熱心に取り組まれ、グループ討議での意見交換は参考にして頂けることも多かったのではないかと思います。ご多忙な中、スカウト達のためのご参加頂いた皆様に感謝です。自隊でのご活躍を祈念いたします。 CS部門担当副コミ 小倉栄一



地区報 あすなろ

Vol.52 Jan.2026

Asunaro District,
Tokyo Scout Council,
Scout Association of Japan.



ボーイ部門キャンポリー2025 10月11日-13日 ひよどり山野営場

昨年に引き続き、8個団のスカウト39名・指導者27名がひよどり山野営場に集い、

あすなろ地区「ボーイ部門キャンポリー2025」が開催されました。

全体プログラムは、スカウト技能を競い合う6つのポイントを巡るラリー・大営火・ワイドゲーム

CP : ソング

CP : 救急担架

CP : 斥候



CP : 計測

CP : ロープ

CP : キムス



ワイドゲーム

大営火

夏キャンプ報告資料



開始前は台風の直撃も危惧されましたが、幸いにも天候は持ち、充実した活動が展開できました。

実行委員の皆様をはじめ、ご尽力頂いた各団指導者の皆様に感謝致します。実行委員長 稲川拓海





第16回 すぎなみ舞祭奉仕 10月19日 下高井戸おおぞら公園

「すぎなみ舞祭」は主に杉並区内のダンスチームが参加する恒例のビッグイベント。地域の企業や団体が多数協賛しています。「下高井戸おおぞら公園」に設けられたステージで23チームがパフォーマンスを披露、8,000名の来場がありました。雨が心配されましたが、お天気はなんとか持ってくれました。



早朝に集合



会場の設営



コーナーの準備



開会式



パフォーマンス



駐輪場管理と誘導

ボイスカウトあすなろ地区は、設営/撤営・駐輪場管理と誘導・キッズコーナー運営で例年お手伝いしています。前日の会場準備を含めてスカウト/指導者59名が奉仕しました。



フィールドゲーム受付



CP1：あひる追跡



CP2：ロープほどき



CP3：テントで宝探し



プロジェクトメンバーとVS有志

キッズコーナーは大盛況。ご家族で楽しんでもらえました。チェックポイント (CP) の内2つはベンチャー（高校生）が自主的に団を越えた地域交流のプロジェクトを組んで企画/運営を行ないました。



第135回ボーイスカウト講習会 10月26日 中野南部

東京連盟第135回ボーイスカウト講習会が中野南部すこやか福祉センターで開催されました。受講された方々は16名。主任講師の海老沼 崇さん（城東地区）とあすなろ地区的スタッフでお迎えしました。



受講者はローバースカウト/若手指導者が班長を務める3つの班に分かれ、世界中に広まったボーイスカウト運動の歴史や目的、具体的な活動展開や手法などを、グループワークやカードゲーム・ハイキング実習・ビデオ視聴や解説などを通じて学びました。



班集会でロープワーク・歩測・読図・基本動作・ソングなどを練習。隊集会のハイキングはあいにくの雨模様でしたが、学んだ技能を活用し班員のチームワークで各ポイントの課題に臨みました。



受講された方々のご感想：抜粋と要約

- 社会に必要とされる人間を育てる運動で、世界の著名人多数がスカウト経験者である事を知りました。
- 集会を実際に自分で体験し内容目的が良く理解できました。行うことによって学ぶことに気づきました。
- 楽しい活動は、指導者の入念な準備や下見に支えられ安全に行われていることを知りました。
- 自分がいかに多くの人に支えられてきたか知りました。これからはスカウトの未来のために頑張りたい。
- 青少年育成にかかわることで自分自身も成長できると思いました。



東京連盟ボーイスカウト講習会は春と秋の年2回当地区で開催されています。今年度は2回合計で53名が受講。保護者41名・ローバースカウト12名が修了証を受けられました。



第58回東京連盟ローバースカウト100キロハイク 11月8日-9日

ローバースカウト100キロハイク (RS100km) とは「5ヵ所のチェックポイント (CP) を全て巡り24時間以内にゴールすること」がルールの東京連盟恒例行事です。今回は八王子のひよどり山キャンプ場を起点とする周回コース。参加者249名は午後2時にひよどり山を一斉にスタートしました。



開会式 (ひよどり山)

あすなろ地区は44km地点となる甲州街道の築地本願寺和田堀廟所（杉並2団）にCP2を開設。25名（地区役員/指導者15名・RS年代10名）で、誘導・通過確認・救護・支援などCP運営にあたりました。



甲州街道での誘導



CP2和田堀廟所の様子



通過確認

CP2を通過した大学ローバーより メッセージ頂きました：

あすなろ地区のチェックポイントでは、皆様に歓迎して頂きとても元気づけられました。お菓子の提供がとても嬉しかったです。後半は雨の中のハイクとなりましたがお陰様で完歩出来ました。



参加者支援



参加者コメント：

鈴木 元太郎RS（中野8団）：良い感じに苦しみながらも完歩できて良かったです。来年も参加します。

佐々田 詠哉RS（杉並11団）：CP4で無念のリタイアでした。悔しいので来年も挑戦します！

第58回東京連盟RS100kmハイク ユース実行委員：斎藤 敦RS（杉並11団）

249名が出発し179名（72%）が完歩。築地本願寺和田堀廟所（杉並2団）をはじめ、多くの方々に安全管理やポイント運営にご協力を頂き無事に終えることができました。重ねて感謝申し上げます。あすなろ地区から、相澤（杉9）、吉岡（杉11）、奥村（杉11）、斎藤（杉11）がユース実行委員として奉仕しました。このような大規模な企画の運営に携わることができ大変貴重な経験となりました。



地区カブラリー2025 11月9日 中野第一小学校

恒例の地区カブラリー。今年のテーマは大阪万博にちなんで“わんぱく バンパク「無限の世界編」”。9個団のカブ隊（23組）175人が中野第一小学校に集合。雨天だったので体育館での活動となりましたが、歓声や笑顔が溢れる楽しい活動となりました。



開会式の後、全体ゲーム「進化じゃんけん」で盛り上がり、各団カブ隊の組集会で準備した21カ国のパビリオンを交代しながら巡りました。



工夫を凝らしたパビリオン

担当国のプレゼン



パビリオンでは各組が装飾や服装などを工夫してゲストをお迎えし、担当国の「国旗や特徴」などの紹介「ちなんだ替え歌」を披露し「その国の子供の遊び」と一緒に楽しみました。



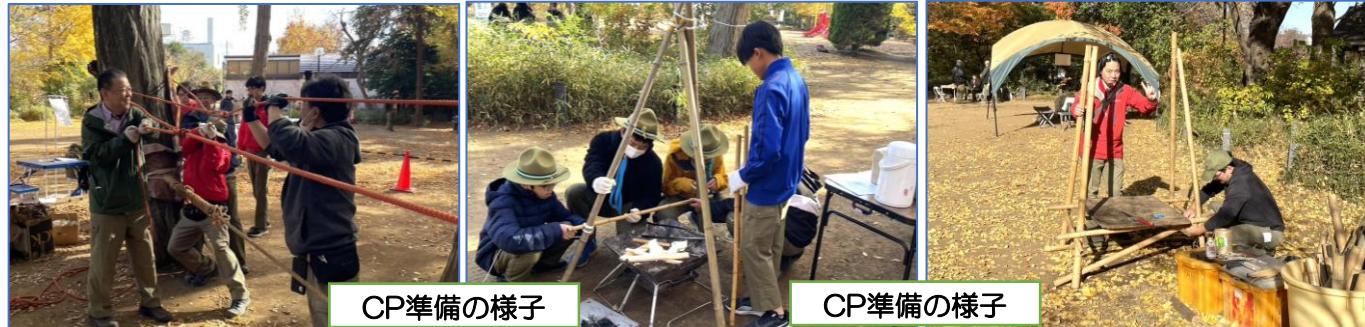
子供の遊び紹介

事前の組集会で、担当国の人々を組のみんなで調べて一緒に替え歌作成や工作などチームワークで作り上げ、おもてなしの精神で歌や説明をはじめにしっかりしてくれて、とても有意義なカブラリーとなりました。記念ワッペンが制服の右胸に1年間想い出とともに残ります。 カブ部門担当副コミ 小倉 栄一



わくわくフィールド 11月30日 柏の宮公園（杉並区浜田山）

わくわくフィールドSUGINAMI'25が柏の宮公園（杉並区浜田山）で開催され、あすなろ地区各団で協力し地域の子供たちにスカウト活動を応用した楽しい外遊びを提供しました。



今回は「みんなでわくわくキャンプ体験」。テーマに沿って9ヵ所のチェックポイント（CP）を設置。各団のスカウトと指導者は、早朝から集まって受持CPの準備をし、地域の皆さんをお迎えしました。



申込参加の子供達は3つのグループに分かれスカウト達の案内で各CPを順番に楽しみました。当日参加のご家族連れはスタンプカードを受け取ってCPを巡りました。どのCPにも歓声があふれていました。



わくわくフィールドSUGINAMIとは、杉並スカウト連絡会と杉並区が共催して子供達に外遊びを提供するイベントです。各団でも実施していますが、今回は地区全体で対応する「全体実施事業」としての実施でした。